

Weekly  
Report

## 東京お茶の水ロータリークラブ

2025-26年度RI会長  
フランチェスコ・アレツォよいことの  
ために  
手を取りあおう

第2580地区ガバナー 中川 雅雄

1. クラブをもっと元気にしよう  
例会を楽しみましょう
  2. 地域社会に役立つ活動しよう
  3. デジタルをうまく役立てよう
- +ONE よい事はマネしよう

思いやりの心を大切に

2025-26年度 クラブ会長 山田 丈夫



## 本日の卓話

## クラブ協議会

## クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーの報告

司会進行

点鐘

奉仕の理想

ゲスト・ビジター紹介

ニコニコボックス報告

会長報告

幹事報告

副会長報告

出席報告

和田 夏彦会員

山田 丈夫会長

日根野雅敏会員

角田 靖会員

和田 夏彦会員

山田 丈夫会長

木村 良成幹事

木宮雅徳副会長

和田 夏彦会員

## 副会長報告 木宮 雅徳副会長

- ・次年度各委員会の委員長へお願いになります。  
例年 6 月第 1 週の例会卓話の枠で、各委員会の次年度事業計画の発表をさせていただきます。

スケジュールとして

5/13 (水) 理事役員会

5/13 までに木宮宛に事業計画案を提出

5/20 (水) 戦略委員会

各委員会の事業計画の擦り合わせ

6/ 3 (水) 理事役員会に事業計画案を上程、承認

卓話の時間に事業計画を発表

次年度地区職業奉仕委員長の西村会員より「My Rotary」から入り「ラーニングセンター」のページで、各委員会の方針を作るための、ラーニングのメニューがあるとのことですので、参考にさせていただいたらどうかアドバイスをいただいております。よろしく願いいたします。

## ゲスト・ビジター

ゲストスピーカー

木村幹事同行者

木村幹事同行者

小暮 幹雄様

飯塚 正秀様

井沢 啓一様

## 誕生日祝い

4 月 12 日

松島 健会員



## ニコニコボックス

山田会長

土居会員

小暮さま卓話よろしくお願い致します。

小暮さんのお話楽しみです。井沢さん、飯塚さん、お茶の水 RC へようこそおいで下さいました。

永井会員

本日の小暮さんの卓話楽しみにしております。

高山会員

小暮様のお話しを楽しみにしています。

山下会員

小暮さんの卓話が楽しみです！！

計 13,000 円 累計 740,650 円

## 会長報告 山田 丈夫会長

- ・青少年奉仕委員会の支援事業を行っていますが、本日本ボーイスカウト東京連盟千代田第 1 団の団委員長の飯塚様と、千代田第 6 団の団委員長の井沢様にお越しいただいております。支援金をお渡しします。



## 幹事報告 山田 丈夫会長

- ・4 月度新旧合同理事役員会の議事録を配布しました。
- ・次週 22 日(水)はブックハウスカフェでの例会です。お間違えないようお願いいたします。
- ・ロータリー希望の風奨学金へのご協力、ありがとうございました。

## ロータリーの友 4 月号の紹介 永井 一史会員

4 月号には、4 月がロータリークラブの環境月間ということでグローバル補助金を活用した日本から世界の各地区での環境問題改善取り組みの事例が記載されていますのでご一読、参考ください。

この環境問題とは別に 2770 地区(埼玉南東)の越谷東 RC が主催した「長与千種(ながよちぐさ)」講演会の講演要旨が載っております。皆さんご存じのように長与千種さんは 1980 年代に女子プロレスで「クラッシュギャルズ」として活躍した選手ですが、現在は引退して「マーベラス」という女子プロレスの発展のための会社の経営者です。長与さんは小学生の時に父の会社が倒産し随分沢山の苦勞をしたようです。その苦勞を自分の努力で良い方向に自分の人生に生かしたようで、特にプロレス会社に入ってくる最近の若い平成生まれの選手の、昭和生まれの人間とは異なる考え方を理解しうまく会社経営をしているとのこと。我々ロータリークラブも若い人も増やしていかなければいけない時ですので、是非この長与選手のスピーチをお読みいただき一助になれば幸甚です。



## 出席報告

|         |      |         |      |
|---------|------|---------|------|
| 会 員 数   | 36 名 | ゲ ス ト   | 3 名  |
| 出 席     | 18 名 | ビ ジ タ ー | 0 名  |
| Z O O M | 2 名  | 合 計     | 23 名 |



# プロトコール（国際儀礼）を知ろう

## プロトコール研究家・結びの伝道師 小暮 幹雄様

本日はプロトコール研究家として、卓話の機会をいただき大変ありがとうございます。

私はプロトコール研究家として、ロータリークラブやライオンズクラブ、倫理法人会などで講演活動を行っております。テレビ出演や、ロープワークに関する40冊以上の書籍出版もしてまいりました。経歴について、特筆すべきこととして、ボーイスカウト活動を通じて、今の上皇陛下（当時は浩宮殿下）とキャンプをご一緒させていただいた経験や、秋篠宮ご夫妻にロープワークをお教えしたこともございます。

「プロトコール」とは何でしょうか。一般的には「国際儀礼」と訳されます。外務省の定義によれば、「国家間の儀礼上のルールであり、外交を推進するための潤滑油」とされています。また、国際的な場で主催者側が示すルールを指すこともあります。プロトコールは、エチケットやマナーよりも上位に位置づけられる、最も公式性の高いルールです。

このプロトコールには、5つの基本原則があります。

第一に「序列（席次）」

国際関係において、誰がどの席に着くかは極めて重要です。

第二に「答礼（相互主義）」

何かを受けたら、必ず返礼をします。

第三に「右上位」

ステージに向かって左側が上位となります。オリンピックの表彰台を思い浮かべると分かりやすいでしょう。

第四に「異文化の尊重」

各国の歴史、文化、慣習を尊重します。

第五に「レディーファースト」

これは日本人が最も苦手とするところかもしれません。

次に、国賓の接遇についてお話しします。

国賓とは、天皇陛下がお迎えするお客様のことで、原則として一年に二カ国に限定されます。国家予算の都合もあり、一度国賓として来日された方は、二度目以降は公賓という扱いになります。

国賓の歓迎行事は、まず皇居・東御苑での歓迎式典から始まります。陸上自衛隊の特別儀仗隊が整列し、国賓の国の国歌が先に、続いて日本の「君が代」が演奏されます。その後、天皇陛下が国賓をレッドカーペットへと導き、儀仗隊による栄誉礼がおこなわれます。ちなみに、この儀仗隊の制服は、デザイナーのコシノジュンコ氏が手がけたものです。

宮中では、両陛下がお迎えになり、記念撮影とご歓談の時間が持たれます。夜には、皇居で最も大きな「豊明殿」で宮中晩餐会が催されます。男性は燕尾服、女性はローブ・デコルタントという正装で臨みます。

最近では、従来主流だったフランス料理に代わり、日本のおもてなしが取り入れられています。例えば、食事には箸が用意され、乾杯は日本酒で行われるなど、日本の文化を尊重する姿勢が見られます。

国賓は数日間の滞在の後、天皇陛下からお別れの挨拶を受け、帰国の途につきます。かつては、招待された国賓側が返礼として「リターンバンケット」という晩餐会を都内のホテルで催すのが慣例でしたが、近年

は日程の都合などから省略されることが多くなっています。

国際的な移動の際には「政府専用機」が使用されます。現在の機体はボーイング 777-300ER で、2機保有されています。乗務員はすべて自衛官で、客室乗務員役の女性自衛官はANAで接遇マナーの研修を受けています。随行する記者団も同乗しますが、運賃は無料ではなく、一般の航空運賃に相当する料金を支払っています。

海外での儀礼も興味深いものです。天皇陛下が英国を訪問された際には、バッキンガム宮殿へと続く「ザ・マル」と呼ばれる並木道に、日章旗と英国国旗が交互に掲げられました。この時、チャールズ国王はシルクハットを着用されていましたが、天皇陛下は無帽でした。本来であれば宮内庁がシルクハットを用意すべきだったのではないかと、個人的には少し残念に思った点です。

また、敬意の証として「礼砲」が撃たれます。最高位の君主や大統領に対しては21発、首相には19発と、役職によって数が定められており、全て奇数です。通常5秒に1発の間隔で発射されます。天皇陛下が英国を訪問された際には、特例中の特例として41発の礼砲が捧げられました。

ここで「君が代」について触れますと、日本の国歌として法律で正式に制定されたのは、意外にも新しく1999年のことです。それまでは慣習として歌われていました。

国際的な場では、握手や挨拶の仕方にもマナーがあります。男女間の握手は、必ず女性から手を差し伸べるのがルールです。男性は、女性の4本の指を軽く握るようにします。また、女性が目上の方に敬意を表す際には、「カーテシー」という、片足を引いて軽く膝を曲げる挨拶をします。ダイアナ元妃が天皇陛下にされた挨拶がその一例です。

国際会議やサミットでの記念撮影における席次にも、厳格なルールが存在します。中央に立つのは議長国の首脳です。そして、その両隣には、それぞれの役職に「着任した順番」が古い順に、左右交互に並んでいきます。年齢や国の大きさ、アルファベット順ではないのです。

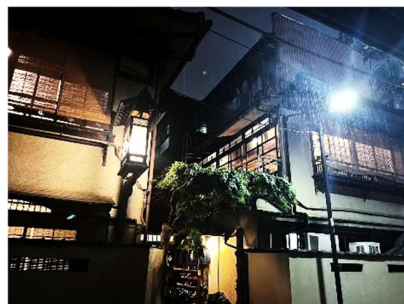
国旗の掲揚方法も重要です。例えば、星条旗を縦に掲揚する際は、星の描かれた「カントン」と呼ばれる部分が必ず左上にくるのが正しい形です。時に、東京都議会のように、このルールが守られていない場面も見受けられます。

最後に、パーティーでのマナーについて一言。先日、あるパーティーに出席した際、腕を組んだり、ポケットに手を入れたりしている男性が多く見受けられました。これは決して美しい姿勢ではありません。ロータリアンの皆様は、そのようなことのないよう、常に品位ある立ち居振る舞いを心がけていただければと存じます。本日はご清聴いただき、誠にありがとうございました。

2026 年 4 月 15 日 (水)  
第 1 回 新生 味佳久会

(於) ぼたん (本店)

「おいしいものを共に楽しむ会」として、当クラブ創立から 4 年後の平成 9 (1997) 年 10 月 8 日に設立された同好会「味佳久会」が、今回同じく同好会「江戸文化研究会」の「古きものの内に新しきものを見出す」という趣旨を引き継ぐ形で統合され、高山会員が初代会長となり「新生味佳久会」が発足しました。記念すべき第 1 回の開催です。



ぼたん 5 代目店主



ご馳走様でした！！

